

令和5年度 上下水道部長「政策宣言」達成状況

上下水道部長 南 和彦

○ 令和5年度重要事業

事業名	水道施設整備事業
目標	水道管路を積極的に更新するとともに主要施設の設備更新を実施し、安定給水と耐震化の推進に取り組み、水道施設の強靱化を図ります。
年度末達成状況	配水管更新事業では、善光寺地内の西部幹線更新事業に着手するなど計画に基づく事業の推進とともに効果的な事業の進捗に努めました。 施設整備事業では、上野調整場及び日の宮受水場無停電電源装置更新などの設備更新を実施しました。
自己評価	水道施設の設備更新は、概ね計画どおり進捗しています。また、水道管路については、引き続き積極的に更新し、安定給水と耐震化の推進に努めます。

事業名	雨水対策事業
目標	近年の激甚化・頻発化する豪雨による浸水被害の軽減を図るため、枇杷首、作道、小島及び堀岡地内の雨水対策事業を推進し、雨水対策施設の早期整備に努めます。
年度末達成状況	枇杷首地内については、主要な施設が完成し、今後の浸水被害は軽減されることとなります。作道地内については、貯留施設の基礎部分の施工中であり、小島地内については、関係機関との協議を終え、来年度以降、工事着手を予定しております。また、堀岡地内については今後用地買収に向け、用地測量や詳細設計を発注することとしています。
自己評価	震災では雨水対策施設の被害は軽微であったことから、概ね計画どおり進捗しています。引き続き、雨水対策整備も含め、被害の大きかった下水道施設の早期復旧・復興に努めます。

事業名	持続可能な事業運営
目標	「水道ビジョン」「下水道ビジョン」に掲げた経営目標の実現に向け、水道事業の第2期包括業務委託や上下水道料金システムの更新に着手し、事業の効率化を進め、将来にわたり持続可能な事業運営基盤の確立に努めます。
年度末達成状況	包括業務委託選考委員会の審査結果を踏まえ、第2期の受託事業者と契約し、上下水道料金システムにおいては更新とともにクラウドサービスへ移行しました。
自己評価	令和6年度からの第2期包括業務委託と新たな上下水道料金システム稼働に向けて確実に業務を進めてきました。引き続き、安定したサービス提供と業務効率化の実現に努めます。